



竜王町 定例記者会見

担当部署 総務課 行財政係
電話 0748-58-3700
FAX 0748-58-1388

平成 30 年度当初予算(案)の概要について

1 平成 30 年度一般会計当初予算(案)の概要

歳入歳出予算総額：5,523,000 千円

(対前年度比 1.1 %減、〔参考〕平成 29 年度：5,586,000 千円)

「活力あるまち創り」「安心して暮らし続けられるまち創り」

を 2 本柱として、予算を重点配分

2 活力あるまち創り

① 工業団地等への企業誘致を契機として若者定住対策と雇用の促進

①企業立地推進事業 956 千円

(町内の企業が活動しやすい環境づくりや企業誘致を能動的に実施し町の振興を図る。)

②定住促進住宅新築・リフォーム助成事業 7,000 千円

(定住促進と子育て支援を対象とし助成することで定住化を図る。)

② 竜王で子どもを育てたいという教育の充実

①《拡》一人ひとりの子どもがキラリと輝く「きめ細かな教育」推進事業 59,085 千円

(町費による各種支援員等を町内校園に配置し、一人ひとりに寄り添うきめ細かな指導や支援を充実)

②グローバル化に対応した英語教育の推進 7,761 千円

(就学前から中学校までの一貫した竜王らしい英語教育を推進する。)

③《新》プログラミング学習推進事業 368 千円

(教員が研修・研究する機会を設けるとともに、プログラミング的思考を育成するため魅力的な授業や教材の開発を行う。)

④《拡》教師力・学校力アップ事業 676 千円

(校園自主公開アピール事業等を通して教師力・学校力を高め、竜王教育の質の向上を目指すとともに竜王教育を県内外に積極的に発信する。)

③ 竜王ブランドを全国へ発信

①《拡》魅力ある農業の創出事業 5,000 千円

(本町が誇る野菜・果樹・近江牛等の魅力ある農産物を真のブランドとして創生するための支援)

②《拡》竜王近江牛等特産品発信事業 24,000 千円

(町内の生産者、企業、関係機関、行政が連携し、「近江牛」を基軸にしたまちの特産品や歴史、文化などの地域資源を「スキヤキ」というキーワードで総結集させ、まちの魅力の発信を行う。)

4 教育・福祉機能の集約化やネットワーク機能の強化

- ①《新》農村型コンパクトシティ検討事業 5,000 千円
(30 年後の本町のグランドデザイン作成)

3 安心して暮らし続けられるまち創り

1 公共交通や移動手段の確保

- ①《新》公共交通利用促進社会実験事業 11,100 千円
(これまでの高齢者支援の側面のみならず、子育て支援定住促進等についても目的とした中で社会実験も合わせて実施し住民ニーズも探る。)

2 安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと子育て支援の充実

- ①《拡》小中学生医療費無償化事業 27,751 千円
(小学生から中学校卒業までの医療費の無償化を継続(平成 29 年 10 月から実施))
- ②子育て応援軽自動車購入助成事業 1,088 千円
(定住促進および子育て世帯の支援を目的に軽自動車購入の助成を行い、地域経済の活性化を図る。)

3 健康寿命の延伸と居場所づくりの推進をより一層強化

- ①地域支え合いしくみづくりモデル事業 820 千円
(5 年先を見据えた地域課題を洗い直し、地域の支え合いで解決できる仕組みづくりを検討するとともに持続可能という観点から地域コミュニティを強化する取組を支援)
- ②《拡》地域福祉コーディネーター配置事業 3,818 千円
(地域福祉コーディネーターの配置による地域丸ごとの支え合い仕組みづくり)
- ③《新》健康ベジ7(セブン)チャレンジ 872 千円
(本町の健康課題である糖尿病および高血圧などの予防のために、健康いきいき竜王 21 プランに基づき、知識の普及や取り組みを進めることで、健康寿命の更なる延伸を図る。)

4 防災情報システムの構築と自主防災組織の機能強化

- ①《新》防災情報通信設備整備事業 10,000 千円
(平成 31、32 年度に整備予定である防災行政無線等についての実施設計経費)
- ②町防災計画作成事業 7,044 千円
(法改正等も踏まえ現状にあった計画へ見直し、また、近年の災害を踏まえ職員の対応マニュアルについても見直しを行う)
- ③《拡》日野川改修促進等国県事業要望強化事業 2,367 千円
(日野川沿川住民の生活の安全ならびに産業経済の発展および災害防止の万全を期するため日野川の抜本的改修、インター周辺整備および道の駅拡充等を早期に実現するため国県への要望等に要する費用)

4 地域の活力創出事業

- ・《新》未来につなぐまちづくり交付金 15,139 千円
- ・《新》公共交通利用促進社会実験事業【再掲】
- ・《拡》地域福祉コーディネーター配置事業【再掲】
- ・ふるさと納税推進費・《拡》ふるさと納税推進強化事業 38,711 千円・2,682 千円
- ・《拡》教師力・学校力アップ事業【再掲】
- ・《拡》ドラゴンピック 2018 開催事業(町民運動会実行委員会補助金)2,000 千円

- ・地域おこし協力隊事業 4,800 千円
- ・地域支え合いしくみづくりモデル事業【再掲】
- ・《新》戸籍住民登録費（記念撮影用ロールスクリーンスタンド作成）130 千円
- ・《新》健康ベジ7（セブン）チャレンジ（健康づくり推進事業）【再掲】
- ・《新》スポーツライミング普及啓発事業 2,101 千円

※詳しくは資料１－２をご覧ください。